

意見交換会報告書

開催日時	令和8年2月12日（木）午後7時	終了：午後8時26分
開催場所	石川コミュニティセンター	
対象団体	石川地区	
参加人数	8人	
出席議員	横山由裕、平野辰子、原卓二、谷健一、木谷和栄、吉本史宏、寺越和洋	
役割分担	司会：横山由裕、開会・閉会挨拶：吉本史宏 意見交換 A班：木谷・平野・横山 B班：寺越・原・谷	

意見交換会テーマ「白山市で子育てをしながら感じること」

（意見1）

除雪の対応について、地域によって差がある。除雪オペレーターが不足していると感じる。

（意見2）

小学校の通学路になっている歩道が除雪されていない。また、除雪された車道の雪が歩道を覆っている。保護者が送迎できない場合、徒歩通学する児童が危険な状況である。通学路の除雪を市が行ってほしい。

【意見交換会での担当班（議員）の回答】

危険箇所を行政へ報告し、対応を要望する。また、学校担当部署へ情報共有や、地域と行政の連携を強化するよう伝える。除雪機購入補助制度を活用している地区もあるため、ご利用いただきたい。

（意見3）

石川小学校・笠間中学校の校区内にある地下道照明が暗い。防犯カメラ未設置の箇所もあり、不審者情報が出ると保護者は不安を感じる。未設置箇所への防犯カメラ設置や照明の改善をしてほしい。

（意見4）

地下道を避けて、横断歩道のない道路を横断するのは危険である。

（意見5）

地区により見守り隊への支援内容が異なり、見守り隊員1人あたり年間1,000円を支給している地区もある。見守り隊の人員が減少している傾向にあるため、補助を検討しては。

（意見6）

学校の給食が美味しくない。（小学校・中学校）

(意見 7)

中学校部活動の地域移行（地域展開）が進むと、保護者の送迎等の必要が出てくるなど負担が増加する。学校内で部活動を残し、部活動のよさを残していける仕組みや制度設計を希望する。

(意見 8)

小学生からクラブ加入が必要か迷う。

(意見 9)

特定の部活動は週 2 回休養日という制限があり、上達するには厳しい。

(意見 10)

中学校部活動の地域移行（地域展開）により部活動に加入せず、自宅でゲーム等の時間が増えることを懸念している。

(意見 11)

受験や大学など高等教育にお金がかかりすぎ、家庭の経済格差による子供の経験格差が生まれている。

(意見 12)

私立高校から推薦で大学に進学するほうが奨学金等もあり金銭面で有利。

(意見 13)

高校は授業料無償化の制度があるが、大学の学費も手厚く補助してほしい。大学進学時に子供は奨学金制度を利用し、さらに親は教育ローンを組む家庭もあり、負担が大きい。

(意見 14)

天候に左右されず、小中学生が思いきり遊べる屋内遊具施設を整備してほしい。加賀市の「かがにこにこパーク」、羽咋市「LAKUNAはくい」のような夏や冬でも利用可能な施設を希望。

(意見 15)

既存遊具の見直しや既存施設の利用料の見直し。

(意見 16)

白山市の子育て支援医療給付金制度はありがたく、感謝している。

(意見 17)

市の公式LINEがあるが、子育て支援などの情報をもっと発信してほしい。

(意見 18)

児童館の施設が近くにあるのはありがたい。

(意見 19)

市からのインフルエンザ(子どもの任意予防接種)の助成は年度につき1回2,000円分のみである。子供はインフルエンザワクチンの2回接種が推奨されているのに、助成が1回のため、2回目の費用負担が大きい。予防接種助成の対象や回数をさらに拡充し、充実させてほしい。

(意見 20)

共働きのためタイミングが合わず、予防接種の期間内に行けないことがある。学校で予防接種の集団接種なども実施してほしい。

(意見 21)

物価高騰や米の値上がりにより、子供の食費も増えている。白山市は米農家が多いので農家から直接購入するなど、手頃な価格で買えるようになるとありがたい。

(意見 22)

育休は取りやすくなってきているが、減給など不利益があり、取得自体が目的化しているのではないか。

(意見 23)

子供の習い事などで、夫に半休を取ってもらうこともある。

(意見 24)

夫婦で協力しており、職場でも子供のことで休みは取りやすくなってきている。

(意見 25)

子育てには夫の協力が不可欠であり、それが当たり前になってほしい。

(意見 26)

婚活も大事だが、子育てにお金がかからないようにしてほしい。

(意見 27)

外国人が増えており、その子供も増えている。

(意見 28)

少子化や経済的不安から、子供は2人までで、3人目以降は厳しいと感じている。